



Department of Environmental and Preventive Medicine
Graduate School of Medical Science
Kanazawa University

Yuri Hibino

Kakuma-machi, Kanazawa-shi 920-1192, Japan
PHONE:076-234-4665, FAX:076-264-6435

全国児童福祉関係機関 各位

2013年7月吉日

生殖補助技術に対するご意見と不妊治療経験をもつ養親希望者の実態に関する
アンケートご協力のお願い

貴下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

この度は、内閣府最先端・次世代研究開発支援プログラム助成研究「グローバル化による生殖技術の市場化と生殖ツーリズム:倫理的・法的・社会的問題」として、児童福祉関係機関の方々を対象に、生殖補助技術や、不妊治療経験者による養子縁組についての実態やご意見をお聞きするためのアンケートを実施させていただき、お願い申し上げます。

我が国は、不妊患者数、不妊治療施設数ともに世界で有数の不妊治療大国の一つです。生殖補助技術についての見解、不妊治療経験者が養親候補者となることについて、我が国においてどのような実態や課題があるか、児童福祉関係者に対し、お伺いすることが目的です。

つきましてはご多忙のところ恐れ入りますが、同封致しましたアンケートにご回答いただきたく存じます。このアンケート票は、全国の児童相談所、乳児院、児童養護施設、斡旋団体、不妊相談センターなど約1,000施設にお送りするものです。調査の趣旨、重要性をご理解の上、是非ともご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。なお、恐縮ではございますが、アンケートは、8月19日までに、ご返送いただきますようお願い申し上げます。

ご回答内容は統計的に集計、処理され、施設名などが特定されることは一切ありません。集計結果については、後日ホームページ(<http://saisentan.w3.kanazawa-u.ac.jp/index.html>)にて公開させていただきます。

ご不明な点は下記にお問い合わせください。どうかよろしくお願い申し上げます。

研究協力者 野辺陽子(神奈川県立保健福祉大学・東京歯科大学 非常勤講師)

スタッフ 牧由佳、本麻紀、田形亜希、石井優子

助成金代表 日比野由利 (hibino@staff.kanazawa-u.ac.jp)

連絡先 金沢大学医薬保健研究域医学系 環境生態医学・公衆衛生学

(〒920-1192 金沢市角間町金沢大学角間南地区自然科学3号館5階 Tel / Fax. 076-264-6435)